

葉栗連区 地域づくり協議会だより

令和5年11月(85号)



葉栗 HP

発行日：令和5年11月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001

ホームページ：<https://138haguri.org>（スマホからは上記 QR コードより）

葉栗連区の人口と世帯数 <2023.10.1 現在> 人口 16,249 人（男 7,944 人 女 8,305 人）世帯数 6,880 世帯

☆ 中秋の名月と芋どろぼう ☆

9月29日（金）は、中秋の名月（旧暦8月15日）と満月が重なり、夜空にくっきりと満月が見られました。

島村町内の一部地域では、供えた芋や団子を貰う「芋どろぼう」の風習が今でも引き継がれており、今では家の入口に芋ではなく菓子が置かれていて、子供たちはそれを貰っていきます。

中秋の名月をめぐる習慣は、平安時代に中国から伝わったといわれています。日本では中秋の名月は農業の行事と結び合わせて、里芋の新芋を月に供えたことから「芋名月」とも呼ばれています。

中秋の名月は満月と同じ日ですが、しばしば日付がずれることがあります。ちなみに、2024年は中秋の名月が9月17日、満月が9月18日になります。次に中秋の名月と満月の日付が一致するのは、2030年9月12日の7年も先になります。



☆ 民生児童委員の研修 ☆

9月15日（金）、民生児童委員自主協議会として、一宮市北方町にある生涯福祉サービス「北方あすなろ作業所」と生活介護「なないろ作業所」を2班に分かれ見学しました。

なないろ作業所は、令和2年7月に開設された新しい施設で、明るく働きやすい環境の作業所でした。ここで作業をしているのは20名で、障害の程度により作業内容も異なり、袋詰め作業など、その人に合わせた対応ができる環境ができていました。

また、障害を持っている人が利用できる生活支援の居住施設「ショートステイ なないろ」も見学しました。

民生児童委員は、障害を持っている人を見守ることもあり、今回の作業所施設の見学をきっかけに障害福祉サービス事業に理解を深め、協力できればと感じ研修を終えました。



葉栗公民館事業

☆ 葉栗成人講座 ☆

葉栗公民館事業の一環として、葉栗成人講座（全6回）が、9月から葉栗公民館で開催されました。

第1回の講座は、9月7日（木）に講師の葉栗北小学校森一寿校長から「ともに学びともに伸びる」のテーマでお話を頂きました。

先生は児童に、人と人とのつながりの大切さを丁寧に伝え、それを踏まえたコミュニケーション能力を各自が高められる様な指導を心がけていること、学校の教育目標についてなど、わかりやすく講話され有意義な講座でした。



第2回は、9月14日（木）に陶芸教室「干支の置物づくり」が開催されました。

馬場友紀子、武山有子両先生の指導のもと、来年の干支である辰の置物に取り組みました。

最初はなかなか形にならず、悪戦苦闘していましたが、だんだん慣れてきて全員無事に完成することができました。この作品は、11月4日（土）に開催される「葉栗連区文化祭」に展示されます。



第3回は、9月21日（木）に「漫談」が開催されました。

第1部は、津島家寿芸虫さんと浪漫亭来舞さんの落語を、第2部は、経大亭勝笑さんの漫談「笑いは心の潤滑油」を披露していただきました。

終始、笑いの渦に巻き込まれ、会場は大いに沸きあがっていました。楽しいひと時でした。



第4回は、9月28日（木）に「健康体操」が開催されました。

健康づくり指導員の酒井典子さんに講師をお願いし、普段使わない筋肉や関節を動かすよう、運動の大切さを学びました。また、関西弁を用いたラジオ体操に、参加者は笑顔で軽い汗をかいた運動は、とても心地よいものでした。



☆ 葉栗女性学級 ☆

第2回の葉栗女性学級は、9月12日（火）に「映画鑑賞」が、葉栗公民館で開催されました。

今回の映画鑑賞「ハルをさがして」は、一宮市AV技術者の会葉栗支部長市川桂市さんにより上映されました。

都内で暮らす中学3年生4人が、東日本大震災で行方不明になった愛犬ハルを、福島に行き探す中で4人の成長を描いたお話です。

映画を観て、人はそれぞれ心の葛藤があることに改めて感じることでできたお話でした。



第3回の葉栗女性教室は、9月19日（火）に参加者49名で開催されました。

今回は「健康体操」で、坂野昭子先生の指導のもと「ストレッチ」と「筋力アップ」を中心に行いました。

「筋力アップ」では、つま先を上げることにより「つまずき予防」「すり足予防」になること、また、もも上げでは「転倒予防」になり、姿勢の維持の大切さを学びました。

最後に心も体も整えニコリ笑顔でいることが「うつ予防」「認知予防」になることを聞き、参加者は笑顔で講座を終えることができました。

☆ 葉栗家庭青少年学級 ☆

第3回葉栗家庭青少年学級「親子で踊ろう」が、9月10日（日）に葉栗公民館中会議室で、講師にダンススタジオオリファインの長谷川尚美さんとダンスサークルチェキの皆さんを迎えて開催されました。

初めに穏やかな曲が流れる中、準備運動としてストレッチで体をほぐした後、曲に合わせた振り付けを教わり、HIP HOPダンスを楽しみました。

講師のダンスに合わせ、鏡に映る自分の姿を見ながら曲に乗り体を動かすことは楽しく、子どもたちに笑顔があふれていました。



お知らせ

葉栗連区文化祭開催

☆日 時 令和5年11月4日(土)9:00~15:00

※芸能発表会は10:00~12:00

☆場 所 葉栗公民館

※駐車場で「みたらし団子」「ポテトフライ」「野菜」の販売があります。

☆ 安全なまちづくり 交通安全街頭監視活動 ☆

5月16日(火)、7月14日(金)に続き、9月26日(火)に登校する児童や生徒、通行車両、自転車などへ町会長、老人クラブなど地域の諸団体の協力のもと、交通安全の呼びかけを行いました。

交通事故は、いつ、どこで起きるかわかりません。最近では高齢者における自転車事故が増えてきています。

自転車に乗るときは、交通ルールを守り、安全のためヘルメットを着用しましょう。

次回は12月6日(水)に街頭監視活動が行われます。



☆ 「ええー それ罰金 100万円！」 葉栗連区寿大学出前講座 ☆

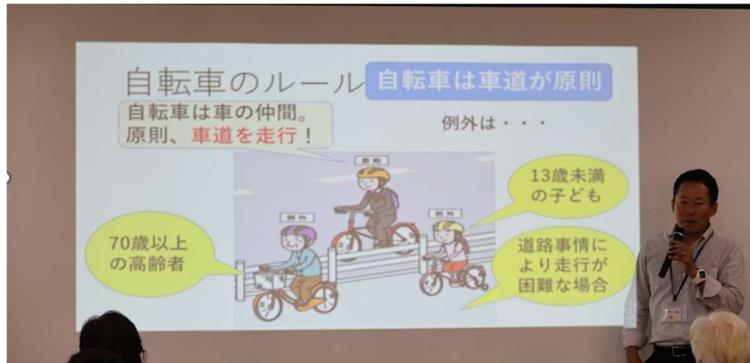
9月29日(金)、葉栗公民館において65歳以上の方を対象に「寿大学」が開校されました。

今回の講座は、一宮市市民協働課による出前講座「知ってる？ 守ってる？ 自転車の交通ルール」と題して、安全な自転車運転の交通ルールを学びました。

自転車による交通違反に対する罰金の一例として、二人乗りは2万円以下、無灯火は5万円以下、中でも酒気帯び運転には100万円以下との話に会場内はびっくり！

万が一、自転車事故で相手を死亡させたときの賠償額が数千万円になることもあり、自転車に賠償保険等の加入が義務付けられました。

ヘルメットの着用も努力義務化されました。一宮市ではヘルメット購入の補助金制度があります。期限は来年の2月までです。申請書は葉栗出張所、市内のヘルメット販売店にあります。



葉栗連区健康づくりウォーキング大会

138タワーパーク周辺を歩こう

参加費無料 (お楽しみ抽選会開催)

11月18日(土) ※小雨決行



< 昨年のウォーキング大会 >

受付場所 138タワーパーク第3駐車場南のサイクリングロード
(渡橋に向かって西に下りた公園駐車場)

受付開始 午前9時～午前9時30分(受付後順次出発)

※健康づくりのため申し込みされた方の参加をお待ちしています。